

公益社団法人日本空手協会第20回熟練者全国空手道選手権大会計画書

標題の件について下記計画書を作成しましたので御送付申し上げます。

1. 名 称 第20回熟練者全国空手道選手権大会
2. 日 時 令和3年11月20日(土) 開場 AM 9時00分 午前 女子個人戦
開始 AM 10時00分 午後 男子個人戦
3. 場 所 文京スポーツセンター (〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-2 TEL03-3944-2271)
最寄駅「茗荷谷駅」(東京メトロ丸の内線 徒歩約5分)
4. 主 催 公益社団法人 日本空手協会総本部 (内閣府認定団体)

5. 試 合

★ 個人戦 各都道府県及び本部直轄団体から選出された代表選手による個人戦

(A)試合の種類

<男子>	40歳～44歳 (40歳の部)	自由組手の部、形の部	<女子>	35歳～39歳 (35歳の部)	自由組手の部、形の部
	45歳～49歳 (45歳の部)	自由組手の部、形の部		40歳～44歳 (40歳の部)	自由組手の部、形の部
	50歳～54歳 (50歳の部)	自由組手の部、形の部		45歳～49歳 (45歳の部)	自由組手の部、形の部
	55歳～59歳 (55歳の部)	自由組手の部、形の部		50歳～54歳 (50歳の部)	自由組手の部、形の部
	60歳～64歳 (60歳の部)	自由組手の部、形の部		55歳～59歳 (55歳の部)	自由組手の部、形の部
	65歳～69歳 (65歳の部)	自由組手の部、形の部		60歳以上 (60歳以上の部)	自由組手の部、形の部
	70歳以上 (70歳以上の部)	自由組手の部、形の部			

(B)試合の方法

- ・組手の部 トーナメントによる2分1本勝負
- ・形の部 1回戦から準決勝まで平安初段から鉄騎初段によるトーナメント紅白方式
順位決定戦は勝ち進んだ8名による自由形、得点方式により順位を決定、但し順位決定戦の自由形は下記の中より選ばねばならない。
拔塞大、観空大、燕飛、慈恩、十手、半月、岩鶴、鉄騎二段、鉄騎三段
拔塞小、観空小、二十四歩、壮鎮、明鏡、五十四歩大、五十四歩小、雲手、珍手、王冠。
※参加者が15名以下の部は直接自由形で点数方式とする。

★団体戦 各都道府県及び本部直轄団体から選出された代表選手による団体戦 ※本大会は中止

(A)試合の種類と方法

<男子>

先鋒	自由組手	40歳以上
次鋒	自由組手	45歳以上
中堅	選定形	40歳以上
副将	自由組手	50歳以上
大将	自由組手	55歳以上

<女子>

先鋒	自由組手	35歳以上
中堅	選定形	35歳以上
大将	自由組手	40歳以上

(例：40歳以上は65歳以上の選手でも出場可能) 4ページ目 団体戦(B)を参照

※組手は2分1本勝負、形は紅白方式で行う。 得点方式で総合得点の多いチームが勝ち

6. 選手出場資格

- 選手
- ①各都道府県本部及び総本部直轄団体に所属する有段者である事(外国人も同様です)
 - ②大会当日の誕生日を基準とした満年齢とする。
 - ③補欠を含め、会員登録の有効期限のある者
但し下記の者は出場できない。
 - (a)医師に過激な運動を禁止されている者
 - (b)会員未登録者又は有効期限切れの者
 - (c)視力の著しく悪い者(コンタクトレンズ可)

7. その他

(a)試合中の怪我及び試合が原因で病気等が発病した時については応急手当のみ行います。

(b)試合出場者には東京海上日動火災保険の団体傷害保険（死亡、後遺障害）をかけます。尚、大会時に怪我の治療費に関しては、従来の上記保険会社との契約内容と同等の保険金額を公益社団法人日本空手協会からお支払いいたします。

(c)胸マークの着用 空手衣に本部指定の胸マークをつけて参加する事

(d)コンタクトレンズ レンズ使用の選手は補助レンズを用意して、レンズが試合中に外れた場合、2分以内に予備品を装着する事

(e)安全具 拳サポーター及び胴当て(協会指定のもの)並びにマウスシールド(協会指定のもの)を着用する事。

(f)問診表 選手、選手関係者全ての方に提出してもらいます。都道府県の代表者が提出

(g)撮影について 大会中の写真撮影及び動画撮影について、大会において協会専属カメラマン並びに YouTube の撮影が入ります。また、大会後に写真・動画を協会公式 SNS・カレンダー等に使用する場合があります。

(h)観客について 本大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から無観客での開催とさせていただきます。

8. 審判要員 各都道府県から必ず1名以上の審判員を派遣して下さい(年齢制限無く若い方でも結構です。)
関東地区はなるべく多くの審判員を派遣して頂きます様お願いいたします
審判資格は、C級以上の者(年齢不問)審判派遣費用は都道府県又は個人負担とする。

9. 試合規約の特例

★ 個人戦

- (A) 組手試合(本試合)で引き分けの場合、再試合で先取り勝負。
(B) 形試合(紅白戦)は再試合の判定で勝敗を決する。

★ 団体戦 ※本大会は中止

- (A) 構成人数が不足のチームでも出場できる。(欠場席を1本負けとし、対戦順位は先送りしない)
(B) 各年齢別の種目についての出場資格は年齢が上の者でも下の部門に出場可。その逆は不可。
(C) 大将戦終了後同点の場合は、5名(4名もしくは形選手)の選手の中から代表選手を一人選出する。女子の部は3名(2名もしくは形選手)
代表決定戦は自由組手で行う。代表戦引き分けの場合、男女とも個人戦同様に再試合先取り勝負で勝敗を決する。
(D) 中堅の選定形は紅白戦で旗4本は一本勝。それ以外は判定勝とする。

10. 参加人員枠 個人戦：各種目8名以内

11. 参加費 個人戦：形 6,000円、組手 6,000円